

平成25年三条市議会第3回定例会請願文書表

受理番号	第 38 号	受理年月日	平成25年9月9日
件名	私学助成の増額・拡充を求める請願		
紹介議員	佐藤和雄君 藤田博史君 高坂登志郎君 野崎正志君 佐藤宗司君 武藤元美君		
請 願 文			
<p>【請 願 理 由】</p> <p>私立高校は建学の精神に立脚し、独自の伝統と特色ある教育を展開しながら県内高校教育の重要な一翼を担ってきました。</p> <p>平成22年に公立高校の授業料無償化と併せて実施された私立高校生への就学支援金制度、更には本県独自の学費軽減制度により、私立高校生の学費負担は一定に軽減されました。これらの制度により、学費の長期滞納者や経済的理由による退学者は減少しており、その政策効果が表れています。</p> <p>しかし、公立高校が無償となった一方で、新潟県では国・県の助成後も私立高校生には初年度納入金で約40万円の学費負担が残され、年収約250万円未満の家計が厳しい世帯においても約17万円から24万円の学費負担が残されており、公私間の学費格差は大きなものとなっています。</p> <p>また、私立高校における専任教員数は公立高校の配置基準に当てはめると2割少なく、教員の過密な勤務状態を引き起こしています。</p> <p>県内高校生の約2割が私立高校に通う状況の中で、私立高校は学費と教育条件において公立高校との格差が生じています。こうした状況を是正するためには、国及び県が責任を持って私学助成の増額・拡充を図る必要があります。</p> <p>以上の立場から、次の事項について請願いたします。</p> <p>【請 願 事 項】</p> <p>1 地方自治法第99条の規定により本請願を採択し、関係機関に意見書を提出してください。</p>			

付託委員会

総務文教常任委員会